

市民提案型協働支援事業実績書

補助金コース	ステップアップコース	
事業の名称	高野長英顕彰会設立 50 周年記念事業「長英の夢を語り紡ぐ講談と講演会」	
事業の成果	<p>長英の夢を語り紡ぐ講談と講演会は、高野長英顕彰運動の歴史を知るとともに、日本の「話芸」の一つである「講談」を取り上げたことにより、市民から新たな関心を誘い、多くの来場者で盛会裏に開催することができた。</p> <p>高野長英(幼名悦三郎)がこの世に生を受けた時から、天下の名医となる志を胸に江戸をめざす姿、日本橋薬舗神崎屋源造のお世話で吉田長叔の門弟となり「長」叔先生の一字をいただき「長」英を名乗る。そして長崎を目指しシーボルトの「鳴滝塾」に入り、「ドクトル」の称号を受ける頃までの、長英の半生を臨場感溢れる「話芸」で会場が盛り上がり強い意志を持って生きる長英の姿を改めて考えさせられた「講談」であった。</p> <p>今回の「講談」をきっかけに、高野長英が日本の夜明けのために捧げた英雄的生涯を学び、世に広める顕彰運動を、新たな歩みへと発展させたいものである。</p>	
事業の 実施状況	実施期間	平成 28 年 9 月 15 日から平成 28 年 12 月 31 日まで
	実施場所	奥州市水沢区内
	実施内容	<p>1、高野長英顕彰会設立 50 周年記念講談・講演会</p> <p>(1)日時 平成 28 年 10 月 1 日(土)1 時～3 時</p> <p>(2)場所 奥州市まちなか交流館</p> <p>(3)講演 1、古典講談「高野長英水沢村涙の別れ」講談師 真打 田辺鶴遊氏 2、講演「青山の夢～長英顕彰こぼればなし」講師 顕彰会顧問 佐藤秀昭氏</p> <p>(4)来場者 200 人</p> <p>2、第 9 回高野長英賞の贈呈 贈呈者 千田捷熙氏(高野長英私論「夢魂の人」の著者)</p> <p>○出席者 47 名、併せて高野長英顕彰会設立 50 周年記念式典を開催</p>
事業の実施に おける 役割分担	<p>提案者が担った役割 事業の企画・運営実施</p> <p>市が担った役割 市広報による事業告知、市長等関係者の参加協力</p> <p>その他の団体が担った役割 後藤新平顕彰会等各顕彰会関係者の参加協力</p>	
事業の見通し	新たな発想での取り組みであったが、予定どおりの成果を出せたものと考えている。	
今後の課題	<p>高野長英研究と顕彰運動は、現在の世の中が論理的でなく、断片的、感情的な情報で、世論はじめ政治までも動き始めている現状のなかで、厳しいけれども、高野長英が、日本の夜明けのために捧げた愛と不屈の心を地道に世にひろめる必要がある。</p> <p>本会設立 50 周年を迎え、これまでの顕彰に学び、新たな歩みへつなぐため、これまで調査研究、顕彰したことを「長英の夢と人生」(仮題)と題して発刊し、多くの人に提供する取り組みを進める。</p>	

備考

- 1 事業の成果、事業の実施状況、事業の見通し及び今後の課題は、詳細に記入すること。
- 2 事業実施に関する成果品、写真その他の参考資料を添付すること。

様式第2号(事務取扱関係)

市民提案型協働支援事業収支決算書

1 収入

(単位:円)

項 目	予 算 額	変更予算額	決 算 額	増減額	説 明
補 助 金	179,000	179,000	179,000	0	奥州市民提案型協働支援事業補助金 (補対) $239,636 \times 3/4 = 179,727 > 179,000$
自 己 資 金	121,000	163,943	163,943	0	当顕彰会予算より繰入
合 計	300,000	342,943	342,943	0	

(補対) 補助対象経費

(補外) 補助対象外経費

2 支 出

項 目	予 算 額	変更予算額	決 算 額	増減額	説 明
報償費	100,000	100,000	100,000	0	(補対) 講談師講談料 100,000
旅費	60,000	55,760	55,760	0	(補対) 講談師 旅費・東京 26,080 (補対) 講談師送迎タクシー代 3,600 (補外) 長英賞贈呈者旅費・東京 26,080
印刷製本費	15,000	24,840	24,840	0	(補対) 講演会ポスター印刷代 50 枚 15,120 (補対) 講演会チラシ印刷代 500 枚 9,720
通信運搬費	10,000	5,700	5,700	0	(補対) 講演会開催案内 41 通 4,920 (補外) 長英賞開催案内 15 通 780
消耗品費	50,000	61,543	61,543	0	(補対) 講談師用敷物 2 畳代 3,218 (補対) 講演会資料印刷用紙代 3,538 (補外) 長英賞資料印刷用紙代 1,873 (補外) 長英賞真鍮製銘板 額縁代 52,914
役務費	15,000	24,440	24,440	0	(補対) 講演会看板筆耕料 2 枚 19,440 (補外) 長英賞賞状筆耕料 1 枚 5,000
広告料	24,000	23,760	23,760	0	(補対) 講演会開催案内新聞広告 23,760
原材料費	26,000	30,240	30,240	0	(補対) 講談用釈台材料代 30,240
食料費	0	16,660	16,660	0	(補外) 講談師昼食代 3 名 4,800 (補外) 講演会準備後片付け食事代 13 名 11,860
合計	300,000	342,943	342,943	0	

(補対) 239,636

(補外) 103,307